

## 令和4年度 島根大学学位授与式（松江） 式辞

本日、島根県知事・丸山達也様を始め、各学部の後援会会長様、同窓会会長様等をご来賓に迎え、学部卒業生 980 名ならびに大学院修了生 274 名の皆様に学位を授与し、晴れの門出をお祝いできますことは、島根大学として大きな喜びとするところです。卒業生、修了生の皆様、おめでとうございます。

また、この日まで皆さんの成長を大きな期待を持って、支え見守って来られましたご家族や関係者に対しまして、本学教職員、在学生を代表して心よりお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が起こってからのこの 3 年間につきましては、学位授与式が開催できなかつたり、列席者を卒業生と最小限の来賓、役員、教職員に限定したりしながら開催するなどして参りました。今年度は、4 年ぶりにご来賓の皆様、そして、人数制限はありますが、ご家族・関係者の皆様と共に、晴れのご卒業・修了をお祝いできますことを嬉しく思います。

皆さんの学生生活の大半は、非常事態での学生生活となりました。自由にキャンパスへ入構することができず、授業の多くはオンラインを活用した遠隔授業となり、フィールド実習や課外活動等も制限されるなど、ご不便やご心配をおかけしました。このような状況において、教職員のご尽力、そして、何より皆さんの真摯で前向きな姿勢やご理解とご協力により、授業や実習が継続できましたことに感謝申し上げます。厳しい学習環境を乗り越え、本日、晴れて学位が授与されます皆さんを誇りに思います。

皆さんには、それぞれの夢や目的を持って島根大学に入学され、各学部における専門教育を修められると共に、行動が制限された状況においても、地域でのフィールド学習、特別副専攻プログラムやオンラインを活用した海外研修等の実践的で幅広い学びをされました。学びの過程では多くの課題に正面から向き合い、主体的に粘り強く努力を積み重ねることによって、課題の解決を図るだけでなく、その過程の中で精神的に逞しく成長されました。そして、夢の実現に一步ずつ近づかれ、希望と期待を胸にこの場におられることと思います。他方、この度の感染拡大、世界各地での地政学的事案や環境・エネルギー問題、そして、人口減少等、国内外において社会の持続性が危惧される深刻な課題に私たちは直面しています。また、DX や GX 等社会全体が大きな変革の渦中にあります。このように、不確実性が増している状況下で卒業・修了を迎えられました皆さんには、不安を感じられておられるかもしれません。不安は、自分では理解できない・知らないことに起因するものと思います。先に述べました課題の解決は困難ですが、どのような状況においても、まず、落ち着いて現状を分析し、自ら理解することに努め、自分が今できることに集中し、最善を尽くすことが、不安を軽減する一つの方法と思います。自らが置かれている環境は常に変化しています。いたずらに不安がらず、置かれている環境や変化を理解し、それに順応しつつも、良い変化を自らが創り出す勇気を持って前向きにチャレンジして下さい。

さて、AI やデジタル化による社会変革によって、現在の職業の多くが遠くない将来には無くなると言われてきました。今日の急速なAIの革新的な進展によって、それが現実味を増してきたように感じます。

これから、急激に社会様式が変わり、人の生き方や働き方も大きく変わるでしょう。さらに、皆さんが社会から求められる資質・スキルも短いスパンで変わっていくことと思います。また、AIによって、膨大なデータを基に物事をかなり正確に予測することができるようになってきています。しかし、どのようにAIが発達しても、私たち自身が行う判断・決断は不可欠です。人として、より高度な判断をするためには、判断の基準となる自己の確立が本質的に必要です。確固たる思考の基盤により、自らの判断基準が確立され、適切に判断し、決断・行動することができます。思考の基盤は、多彩で柔軟な感性、多様で深い知識と経験により得られる総合知です。皆さんには、島根大学において培った学問的知識、スキルや実践力を基盤に、それらを恒常的にリニューアルし、付加価値を高めていくと共に、新たな「知」を獲得しながら高度情報化社会において広くご活躍されることを願っています。

島根大学は、古代から続く歴史や文化と、豊かな自然が調和した島根の地にあり、島根県における文化と知の創造の中核として、人材育成や研究を基盤に産学官連携事業等を通じて地域へ貢献することを重要な使命としています。皆さんも在学中には県内各地へ出かけ、様々な企業・自治体等の方々と密接な関係を築き、地域の方々のご支援を受けながら意識を共有し、地域が抱える課題について学ばれたことと思います。また、この度のコロナ禍においては、本学の同窓生や保護者、退職された教職員はもとより、地域の方々など、本当に多くの方々から貴重なご支援を賜りました。皆さんには、ご家族や関係者の方も含め、様々な場でご支援頂きました方々への感謝の気持ちを忘れずに、新たな道を歩み始めて下さい。

皆さんには、今後、いつまでも島根県、そして、島根大学に関心を持ち続け、様々な形で関わって頂ければ幸いです。島根大学は各学部同窓会と共に、皆さんとの「縁」と「絆」を末永く大切にしています。また、卒業されてからも、主体的に学び、自らを磨くための強い意識を持った皆さんを、島根大学はリカレント教育等を通じて支援してまいります。

ご卒業、修了される皆さんの新たな門出と輝かしい前途を祝し、また、皆さんのこれからのご活躍を心から祈念すると共に、これまで皆さんの成長を大きな期待を持って支え見守って下さったご家族、関係者の方々へ改めてお祝い申し上げ、学位授与式の式辞と致します。

令和5年3月17日

国立大学法人 島根大学

学長 服部 泰直